

山本が銀メダル



男子200mバタフライ決勝 1分54秒56の日本新で銀メダルを獲得した山本貴司＝水泳センターメーンプール（共同）

バタフライは38年ぶり

【アテネ一七日共同】ア

テネ五輪第五日の一七日、競泳男子二百メートルバタフライで山本貴司（二）近大職が一分五四秒五六の日本新記録で銀メダルを獲得した。競泳の日本選手は今大会三個目のメダル。バタフライ種目のメダルは、一九七二年ミュンヘン大会女子百メートル優勝の青木まゆみ以来、三二年ぶりだった。

山本は九六年アトランタ五輪から三大会連続出場。バタフライで百メートル、二百メートル両種目の日本記録を持ち、昨年の世界選手権は二百メートルで二位に入った。決勝では優勝した世界記録保持者マイケル・フェルプス（米国）には及ばなかったが、初の五輪メ

ダルに輝いた。

終盤加速し銀メダル

スタートからフェルプスが飛び出し、百メートルまで世界記録を上回った。山本はハイペースのフェルプスに引張られる形でスピードに乗りつつ、三番手につけて力をためていた。

一五〇メートルのターン後にテンポを上げた山本は、ラスト二五メートルからさらに加速して二位に浮上。

フェルプスには体半分届かなかったが、日本記録を約一秒も更新し銀メダルをつかんだ。